
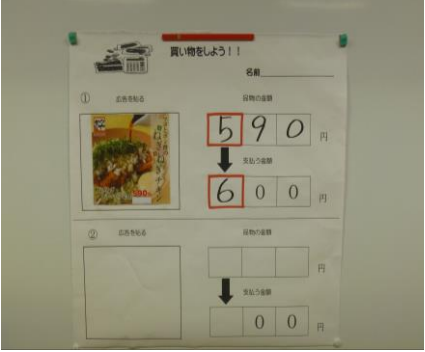


<p>【教材・教具名】 広告を使って買い物をしよう</p>	<p>【教科・領域】 数学科 お金の学習</p>
<p>【教材の使用材料】</p> <div style="display: flex; align-items: flex-start;">  <ul style="list-style-type: none"> ・ 広告の切り抜き ・ クリアケース ・ ホワイトボード ・ マジックテープ ・ マグネット </div>	
<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 概算の方法を知る。 ・ 買い物をイメージし、興味をもって活動する。 	
<p>○使用方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 欲しいものを種類別に分けられた広告から選んでプリントに貼る。 ② 選んだ広告の金額をプリントに記入する。 ③ 品物の金額の百の位に1を足した数字を下に記入し、百円単位で支払える金額にする。 ④ ①～③を繰り返し行い、学習量を確保する。 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  </div> <p>○工夫した所</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 買い物をイメージしやすいように、広告を使って欲しいものを視覚的に捉えやすくした。 ・ 広告を貼る活動が主活動にならないように、生徒の実態に合わせてのり付け用とマジックテープ用の広告とプリントを用意した。 ・ 生徒の実態に合わせて、概算する時に百の位に注目しやすいように太枠で囲った。 	
<p>○効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 広告を教材として使用することで、どの生徒も買い物のイメージをもって学習に取り組むことができた。 ・ マジックテープで広告を貼れるので、のり付けが難しい生徒も概算することが主活動になった。 	